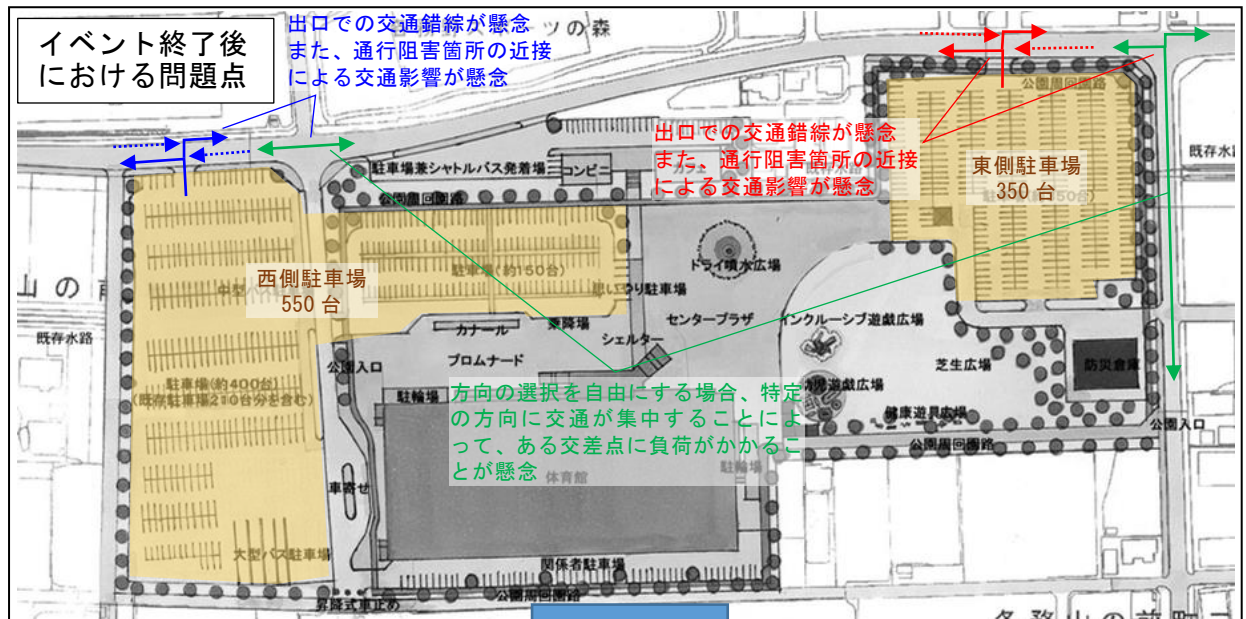
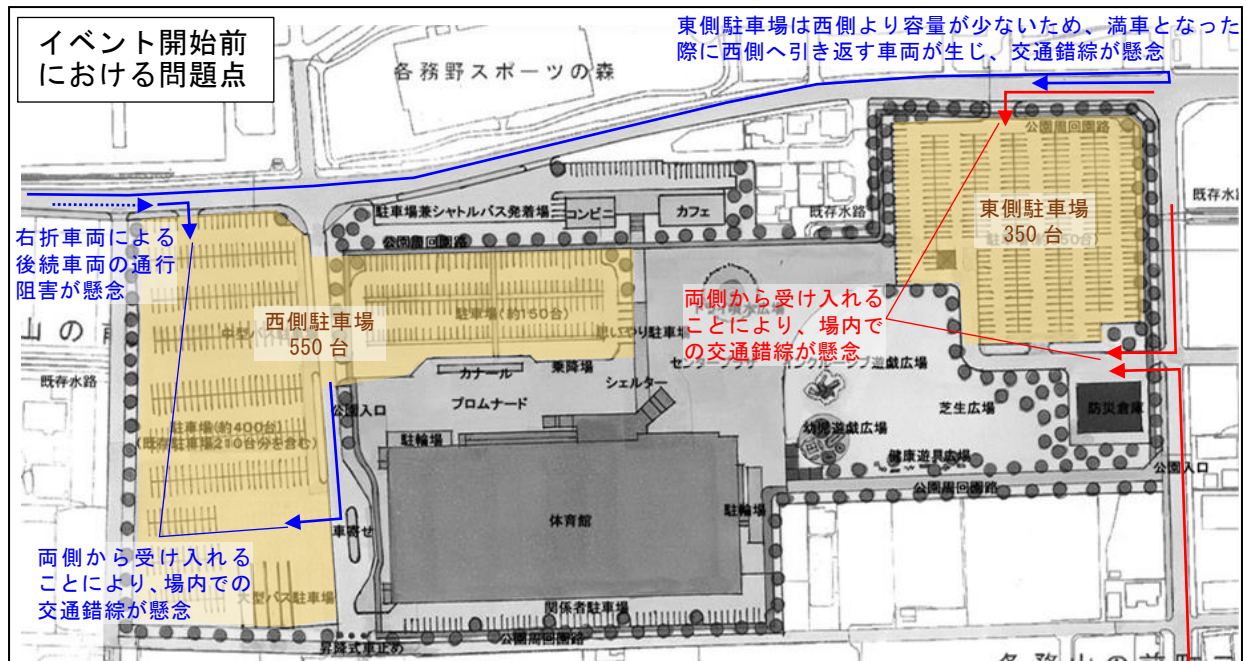


4. イベント開催時の周辺道路への交通影響検討

(1) 駐車場の入退出規制を行わない場合の問題・課題



【求められる対応・課題】

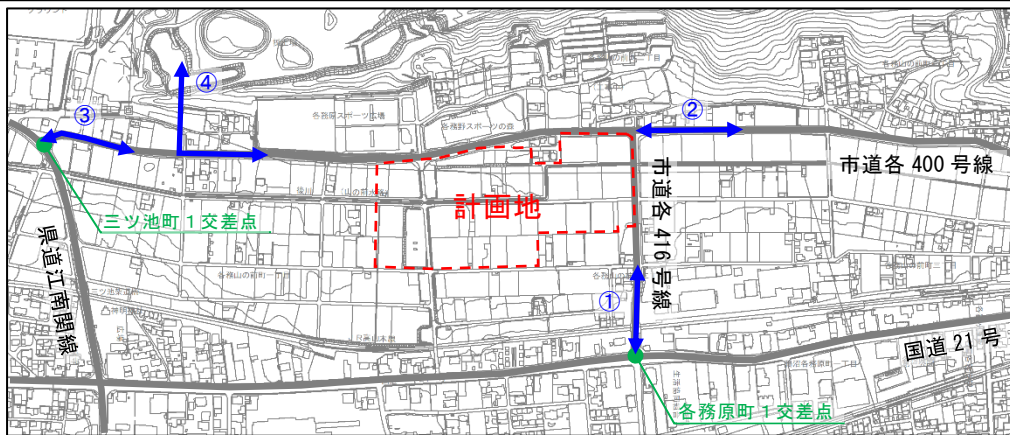
- 交通集中や錯綜を防ぎ、駐車場内のマネジメントを行うため、車での上場者の来場ルート、帰路となるルートにある程度想定した上で、利用する駐車場を設定する必要がある。
- 交通の錯綜を防ぐとともに、来場車両の効率的な管理を行うため、駐車場の出入口を限定する必要がある。
 - 来場時に右折でのアクセスを要す場合は、後続車両への影響を回避するため、右折レーン（みなし右折レーン含む）が設置されている箇所に限定する必要がある。また、駐車位置に迷う車両等による待ち行列の発生によって、道路交通に影響が及ぶことを防止するため、駐車場内に滞留長を確保するとともに、適切に誘導を行い、円滑な流入を促す必要がある。
 - 退出時において、特に市道各 400 号線を通行する車両への阻害を最小限とするため、出口の箇所数を可能な限り少なくする必要がある。

※本資料における整理は、様々な条件を設定した上での仮定の試算であり、実際には試算のとおりになるとは限らない。

(2) 条件設定

1) 方面別の交通量割合

往路・帰路を以下の4方向とするとともに、市内の地域別人口割合等から2パターンの交通量割合を想定し、検討を実施する。



	パターン1	パターン2
	市内の地域別の人口割合等から設定	パターン1 + 来場者の半数が市外から来場*する仮定を加味
①国道 21 号方面	37.1%	43.5%
②郷戸池方面	13.3%	6.7%
③県道江南関線方面	33.3%	41.7%
④各務山北方面	16.3%	8.1%

※市外からの来場者は①国道 21 号方面、③県道江南関線方面からアクセス（50%ずつ）するものと仮定

図 検討対象とするアクセス道路・方向別の交通量割合

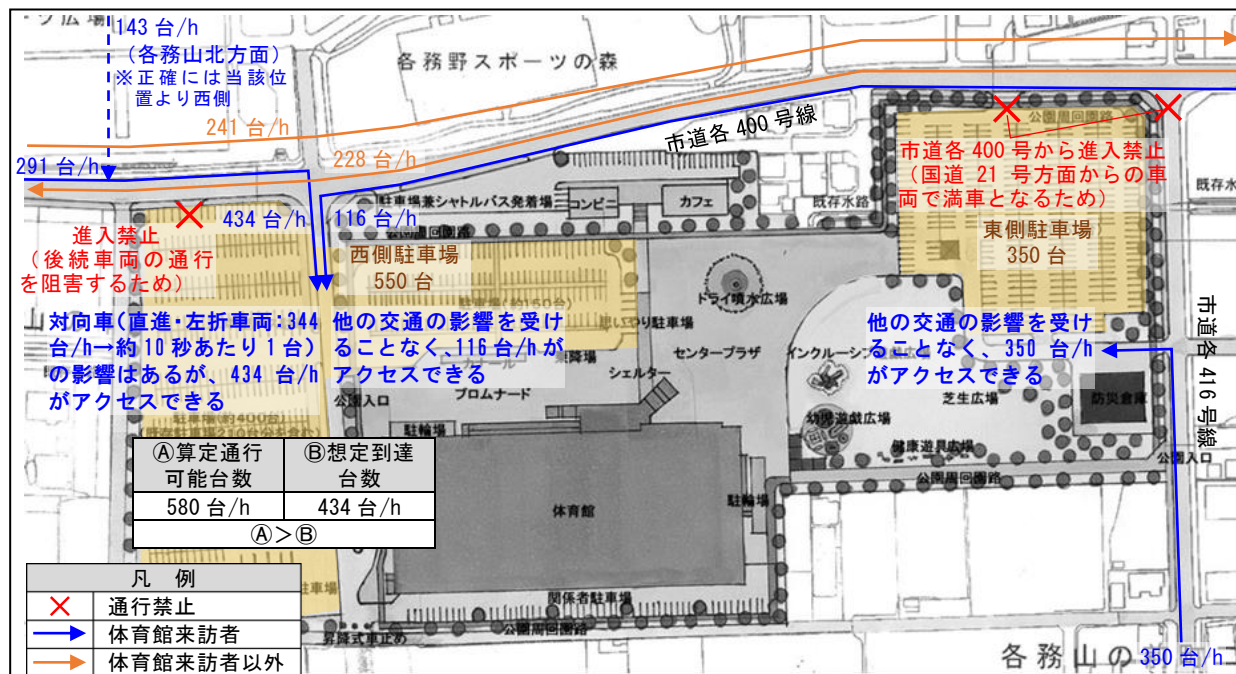
2) その他の条件

項 目	内 容
来場台数	・ 900 台（駐車場容量に対して、最大の台数が訪れる）
体育館来訪者の方向別交通量	・ 駐車場容量 900 台を方面別の交通量割合で割り振る。 ・ イベント開始前・終了後のルートは同一とする。
各務山北方面へ向かう交差点	・ 市道各 400 号線から④各務山北方面への交差点は無信号（右折レーン有）で整備されるものとする。
市道各 400 号線・各 416 号線を通行している交通量（体育館来場者以外）	・ 交通量調査結果や別途業務による設定交通量、休日のピーク時間帯の交通量割合から、駐車場の出入口が面する市道各 400 号線・各 416 号線の交通量を設定
郷戸池西側市道を通行している交通量（イベント終了後に関連）	・ 別途業務による設定交通量、休日のピーク時間帯の交通量割合から、郷戸池西側市道の交通量を設定
入退出に要す時間	イベント開始前 ・ 60 分の間に平均的に到着（ある程度分散して来場） イベント終了後 ・ 30 分の間に平均的に退出（手洗い等を行い順次退出）
信号サイクル	各務原町 1 交差点（国道 21 号） ・ 1 サイクル：160 秒 ※実測による ・ 市道各 416 号線→国道 21 号の青時間：49 秒 三ツ池町 1 交差点（県道江南関線） ・ 1 サイクル：120 秒 ※実測による ・ 市道各 410 号線→県道江南関線の青時間：25 秒
踏切遮断による損失時間（イベント終了後に関連）	・ 第4三ツ池踏切（市道各 416 号線）の遮断による損失時間を 245 秒/30 分と設定 ※実測による

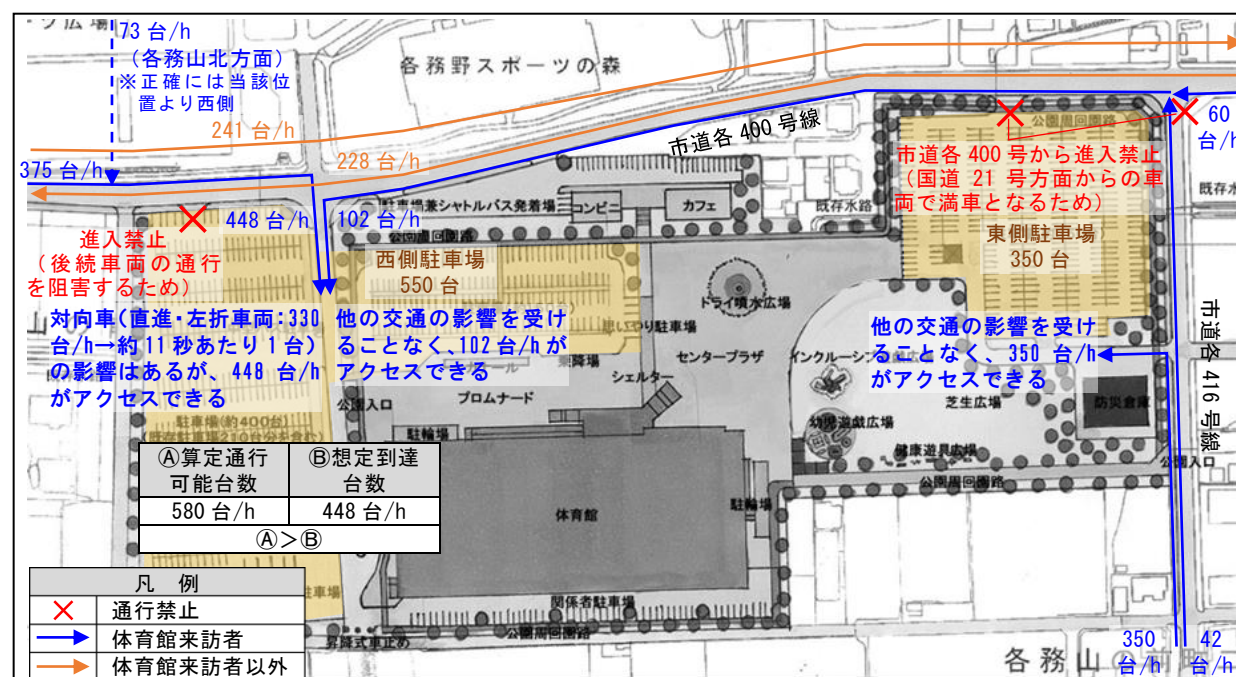
（３）交通影響の検討結果（イベント開始前）

パターン１及びパターン２のどちらの場合も、イベント開始前において、いずれの方向からの車両も 60 分間で駐車場に流入することが可能と想定される。

＜パターン１：市内からの来場を想定＞

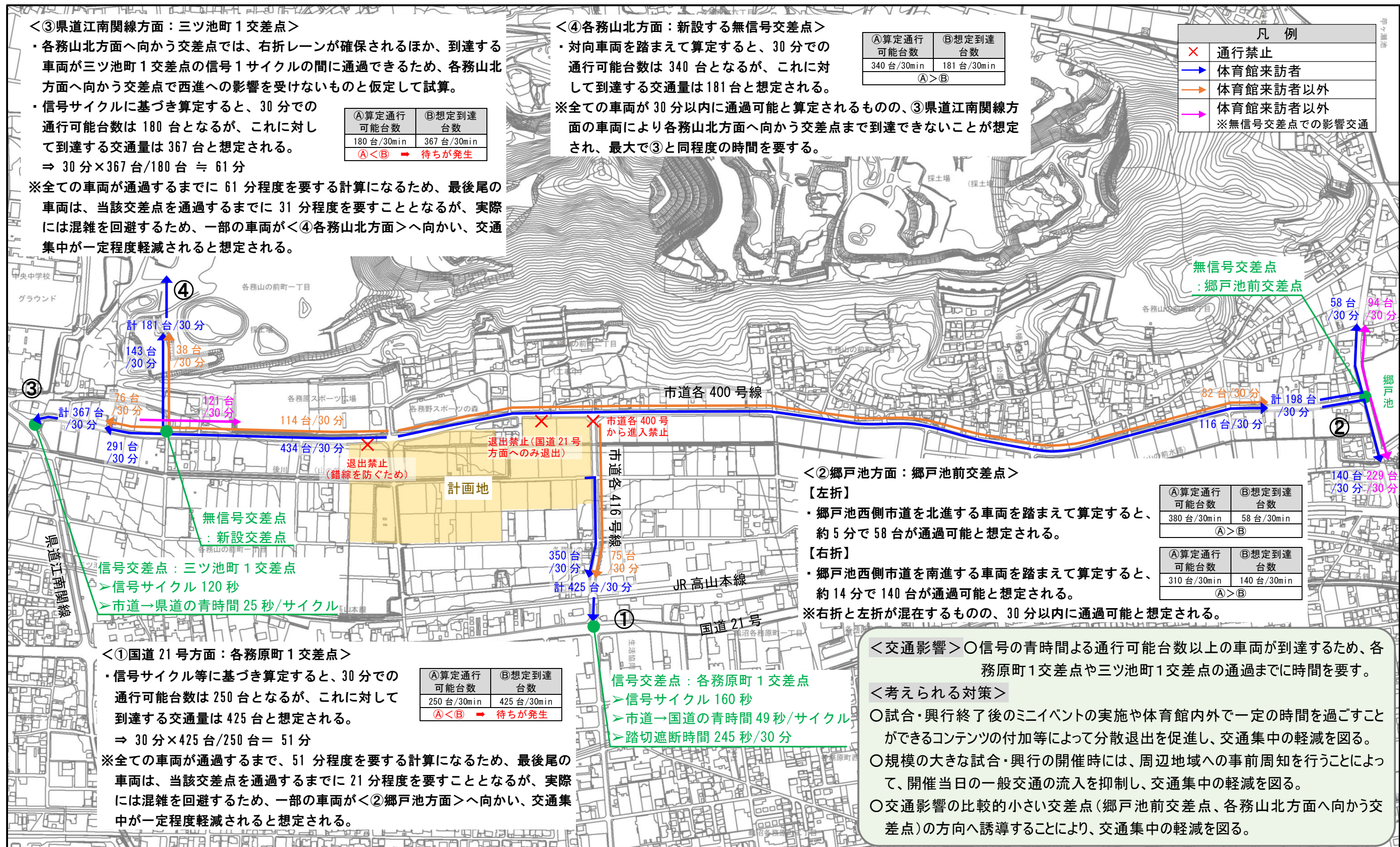


＜パターン２：半数は市外からの来場を想定＞



(4) 交通影響の検討結果 (イベント終了後)

＜パターン1：市内からの来場を想定＞



＜パターン 2：半数は市外からの来場を想定＞

